

## 学習・教育到達目標に対するカリキュラム設計方針

学習・教育到達目標	カリキュラム設計方針
(A) 基礎・応用技術の習得	理系としての基礎的な科目，経営システム工学科として必修な講義科目などを通じて達成する。経済学や，学部共通のリテラシー科目なども含まれる。これらの科目は主として1,2年次に配置する。
(B) 机上で得た知識を応用できる能力の育成	経営システム工学科で必修の演習・実験科目などを通じて達成する。これらの科目は主として1,2年次に配置する。
(C) より専門的な知識の習得	経営システム工学科で選択の講義・演習科目などを通じて達成する。これらの科目は主として3,4年次に配置する。
(D) 問題を発見し分析，考察を行い，それを解決・統合する能力の育成	ゼミ活動や卒業研究などを通して達成する。 なお，研究室への配属は3年秋学期からとする。
(E) 実践的能力の習得	学部共通のリテラシー科目，必修の経営システム工学総論・実践演習，ゼミや卒業研究における実務との関わりに関する調査やそれを踏まえた活動，実務やその連携に関わる招聘講師の講義などを通じて達成する。 なお，選択科目の工場見学・実習などを通じてより学習を深化できる。
(F) 国際社会で通用する能力の育成	学部共通のリテラシー科目，必修の経営システム工学総論・実践演習，ゼミや卒業研究における多様性に関する調査やそれを踏まえた活動，グローバル化に関わる外部の講師の講義などを通じて達成する。 なお，選択科目の海外インターンなどによりその達成を補強できる。